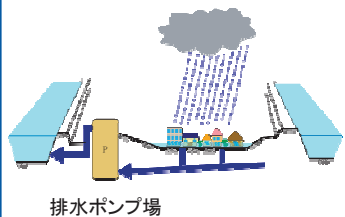


●【浸水(内水)ハザードマップ】で想定する浸水とは



- 下水道の雨水排水能力を超えた大雨や放流先である海や河川の水位上昇によって住宅地などの雨水を排出できないことにより発生する浸水です。
- 堤防の内側に降った雨水などを(内水)と呼ぶのに対し、堤防の外側にある河川などの水を(外水)と呼びます。
- 本地区の浸水(内水)ハザードマップでは、京橋川、猿猴川及び府中大川からの外水氾濫などによる浸水は考慮していません。



- 大雨などによって河川が増水し、堤防が決壊したりあふれたりする氾濫を外水氾濫(洪水)といいます。これによる浸水想定区域については、「洪水ハザードマップ」をご覧ください。

洪水ハザードマップ アドレスについて
 広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>) >
 暮らし・手続き > 防災 > ピックアップ > 洪水ハザードマップ >
 広島市洪水ハザードマップ

●情報の入手先

関連情報はテレビやラジオのほか下記などからも入手できます。

●気象、防災に関する情報

- 広島県防災Web
- 広島地方気象台

アドレス <http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/hdis/>
 アドレス <http://www.jma-net.go.jp/hiroshima/>

●広島市の防災及び避難に関する情報

- 広島市防災ポータル
- 広島市防災情報メールなど
- 避難場所

アドレス <http://www.bousai.city.hiroshima.lg.jp/>
 広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>) > 暮らし・手続き > 防災 >
 災害から身を守るために > 危険を察知する(広島市防災情報メールなど)
 広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>) > 暮らし・手続き > 防災 >
 ピックアップ > 避難場所(指定緊急避難場所・指定避難所)



各問い合わせ先について

- 公道内の下水管の詰まり、マンホールのふたの外れを発見したとき

東区役所建設部維持管理課	TEL 082-568-7747	FAX 082-262-6986
南区役所建設部維持管理課	TEL 082-250-8957	FAX 082-252-7179

- 土のうの貸し出しについての問い合わせ

東消防署警防課	TEL 082-263-8401	FAX 082-263-7489
南消防署警防課	TEL 082-261-5181	FAX 082-261-5191

- 下水道工事、過去の浸水被害状況についての問い合わせ

下水道局施設部管路課	TEL 082-504-2418	FAX 082-504-2617
------------	------------------	------------------

- 浸水(内水)ハザードマップについての問い合わせ

下水道局施設部計画調整課	TEL 082-504-2413	FAX 082-504-2429
E-mail: g-keikaku@city.hiroshima.lg.jp		

広島市ホームページにおいても、浸水(内水)ハザードマップを公表しております。

浸水(内水)ハザードマップアドレス(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1173942072819/>)
 広島市ホームページ > 暮らし・手続き > 水道・下水道等 > 下水道 > 災害に強いまちづくりの推進 >
 浸水(内水)ハザードマップを作成・公表しています。

広島市浸水(内水)ハザードマップ

～蟹屋・大州・矢賀地区～



- 本地区のハザードマップは平成19年3月に作成しましたが、その後、地区内に浸水対策施設を整備・供用したことなどから、浸水の想定区域が一部変わりましたのでこの度改定したものです。
- 住んでいる場所などが、どの程度浸水するおそれがあるのかを把握し、日ごろから浸水に備えることにより浸水被害の軽減を図ることを目的としています。
- 気象、防災に関する情報の入手先や浸水時の注意等も載せていますので、あわせてご覧ください。

平成29年10月改定
 広島市下水道局

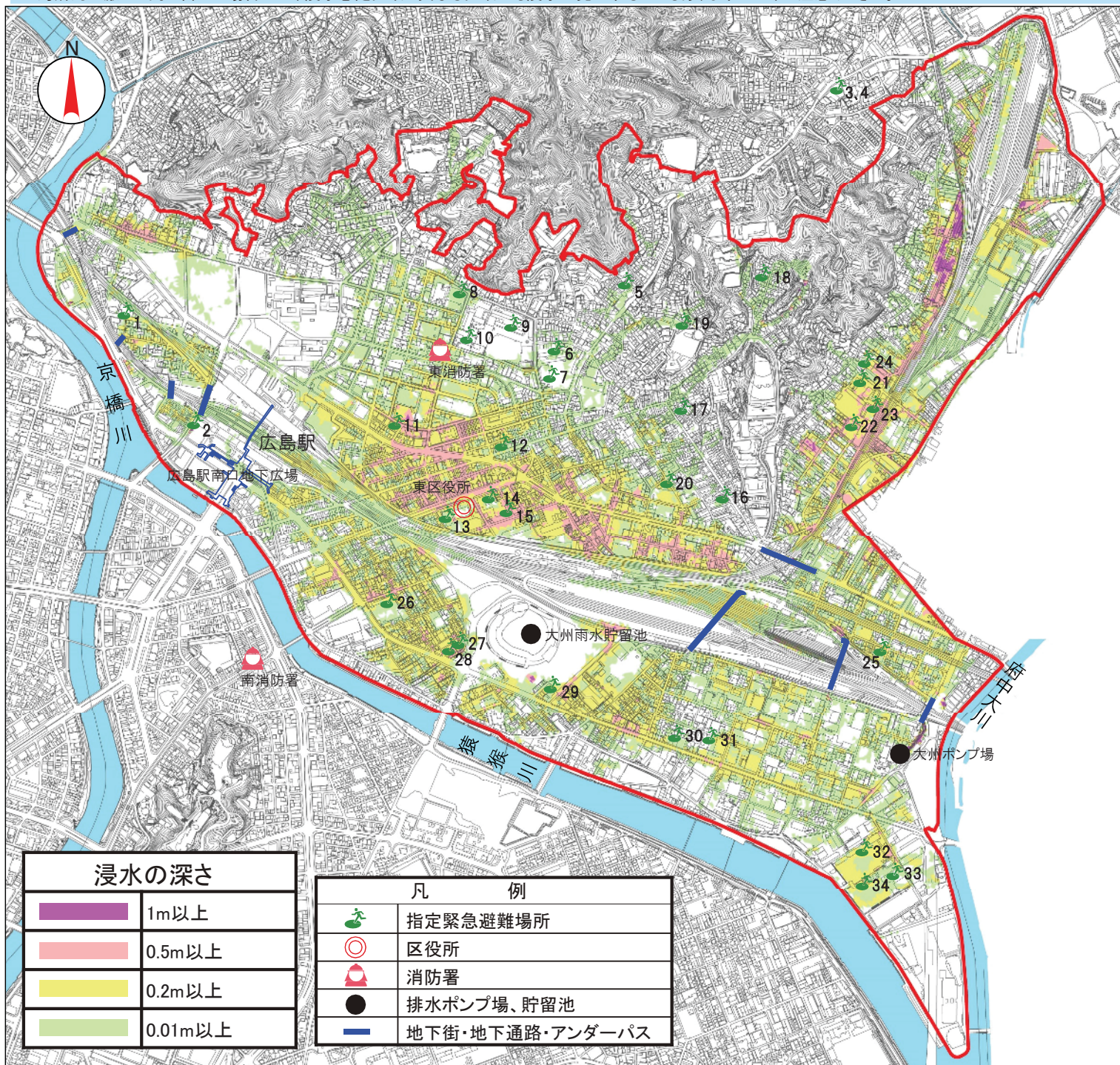
●過去最大降雨時(1時間雨量121ミリ)の浸水想定区域図

【説 明】

- この区域図は、広島市下水道局で管理している平成29年(2017年)3月時点の下水道施設に、過去最大降雨と同様な雨がこの区域全体に一律に降った場合の浸水を想定しています。過去最大降雨とは、明治21年(1888年)から平成29年(2017年)の間で、広島地方気象台等の公の機関が観測しているデータの中で最大の降雨のことです。その降雨量は、**1時間雨量121ミリ**です。【平成26年(2014年)8月20日に三入東観測所で観測しました。】
- 「浸水(内水)ハザードマップ」を活用することで、住んでいる場所などがどの程度浸水するおそれがあるのかを把握していただき、あらかじめ「いざという時」の避難経路・避難場所などを確認し、日ごろからの水害への備えとしてください。

【注意事項】

- 局所的に激しい雨が降った場合には、浸水想定区域と異なる区域でも浸水が発生することもありますので、ご注意ください。



指定緊急避難場所の一覧

番号	名称	所在地	階数	災害種別		
				土砂	高潮	洪水
1	二葉集会所	二葉の里一丁目7-22	2	○	②	○
2	大須賀集会所(駅前集会所)	大須賀町9-1	1	○	—	○
3	中山福祉センター	中山南一丁目5-39	2	○	○	○
4	中山大塚集会所	中山南一丁目5-39	1	○	○	○
5	山根町東集会所	山根町17-9	1	—	○	○
6	尾長小学校	山根町21-10	4	○	②	②
7	尾長児童館	山根町21-10	2	○	②	②
8	広島市中心障害者福祉センター	光町二丁目1-5	4	○	②	○
9	二葉中学校	光町二丁目15-8	3	○	②	○
10	わかさ保育園	光町二丁目15-42	2	○	○	○
11	若草集会所	若草町10-25	1	○	○	—
12	尾長集会所	豊空町2-13	3	○	—	②
13	二葉公民館	東蟹屋町9-34 (東区総合福祉センター5階)	6	○	○	②
14	東区民文化センター	東蟹屋町10-31	3	○	③	②
15	東区図書館	東蟹屋町10-31	1	○	—	—
16	広島市東地域交流センター	尾長東一丁目14-10	3	○	②	②
17	片河集会所	尾長東二丁目10-17	2	○	②	○

番号	名称	所在地	階数	災害種別		
				土砂	高潮	洪水
18	皇ヶ丘集会所	尾長東三丁目9-7-8	2	—	○	○
19	丸山集会所	尾長西二丁目4-27	2	○	○	○
20	あけぼの保育園	瀬二丁目4-1	2	○	—	②
21	矢賀小学校	矢賀二丁目10-67	3	○	③	②
22	矢賀児童館	矢賀二丁目10-31	2	○	—	②
23	矢賀幼稚園	矢賀二丁目10-5	1	○	—	—
24	矢賀集会所	矢賀二丁目8-34	2	○	—	②
25	矢賀新町集会所	矢賀新町四丁目6-21	2	○	—	②
26	荒神町小学校	西蟹屋三丁目7-27	3	○	③	②
27	荒神保育園	西蟹屋三丁目15-13	1	○	—	—
28	荒神集会所(荒神地区集会所)	西蟹屋三丁目15-15	2	○	—	②
29	南蟹屋集会所	南蟹屋二丁目6-11	2	○	—	②
30	大州集会所(大州学区集会所)	大州二丁目13-8	2	○	—	②
31	大州保育園	大州三丁目9-31	2	○	—	②
32	大州中学校	大州五丁目10-4	3	○	③	②
33	大州小学校	大州五丁目10-12	4	○	③	②
34	大州児童館	大州五丁目10-12	2	○	—	②

(注意事項)

- 指定緊急避難場所は、切迫した災害の危険から緊急的に逃れるための施設又は場所です。避難準備・高齢者等避難開始や避難勧告の発令の際には、広島市が災害種別などの状況に応じて適切な施設を選んで、避難場所として開設します。
 - 災害種別の欄の「○」印は、その災害に対する避難場所として、指定していることを示しています。
 - 表中の高潮、洪水の○付数字については、当該施設が浸水想定区域内に所在するため、その数以上の階を避難スペースとして活用できることを示しています。
 - 浸水時緊急退避施設(津波や洪水、高潮等の際に、市が開設する避難場所等への避難の途中で目前急迫の浸水危険にさらされた場合に、市民等が緊急一時的に退避するための施設)については、以下ホームページをご覧ください。
- 広島市ホームページ(<http://www.city.hiroshima.lg.jp/>)>くらし・手続き>防災・災害から身を守るために>避難行動をとる(指定緊急避難場所など)>浸水時緊急退避施設の指定について

● 浸水への心得

最新の気象情報に、ご注意ください。

● 雨水ます等の点検・清掃にご協力をお願いします。

雨水ますや側溝等の点検・清掃、新築・改築時の敷地のかさ上げ、お年寄りや子どもなどの避難時の助け合いなど、みなさんのご協力をお願いします。



側溝清掃

雨水ます等に泥や落ち葉、ゴミが詰まると浸水の原因となります。日ごろから点検・清掃にご協力をお願いします。



新築・改築の場合、宅内への浸水を防ぐために、敷地のかさ上げや地下施設の入口を高くすることをご検討下さい。

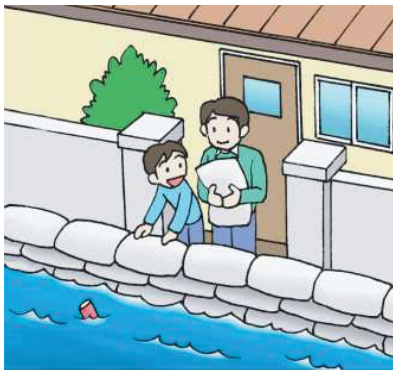


周囲の浸水状況に応じて、自宅2階又は避難所へ早めに避難しましょう。
近所のお年寄りや子ども、病気の人などの避難には、みなさんで助け合いましょう。

● 浸水を止める用具を準備しておきましょう。

浸水が浅い場合は、浸水を止める用具(土のうなど)を置くことが有効です。
浸水に備えて準備しておきましょう。

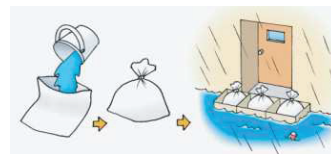
浸水を止める用具例：身近にあるもので簡単に止水が出来ます。



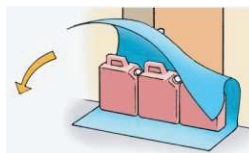
土のう設置



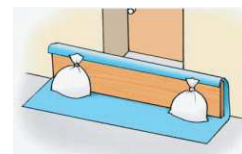
プランターと
レジャーシートの
組合せ



水を入れたビニール袋とダンボール箱の組合せ



ポリタンクと
レジャーシートの
組合せ



長めの板、レジャーシートと土のうの組合せ

● 浸水時には、ご注意を。



大雨により、マンホールのふたが外れることがあります。
場所がわからなく、危ない場合もありますので、前方の安全を確認しながら通行しましょう。

● 大雨時の地下室、地下街・地下通路に、ご注意を。

大雨時の地下室の利用は危ないです。浸水の危険があるときは、早めに避難しましょう。
大雨時の地下街・地下通路の利用は、危ない場合もありますので、注意しましょう。



地上が浸水すると水が一気に流れ込む



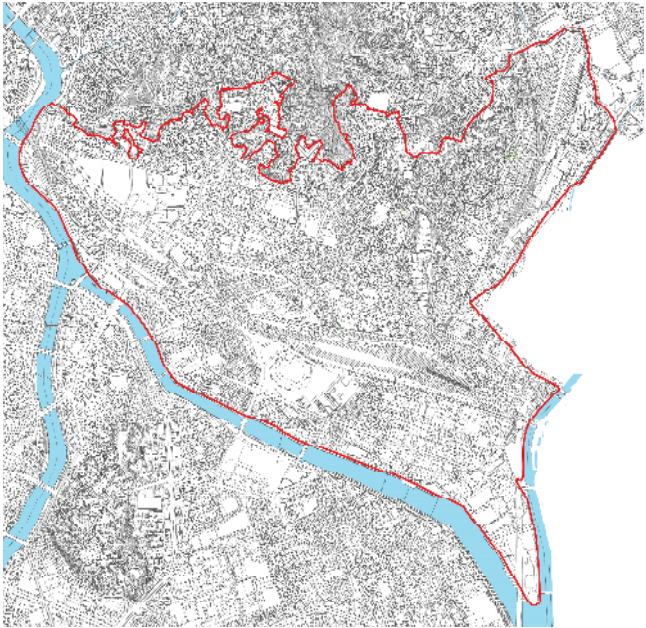
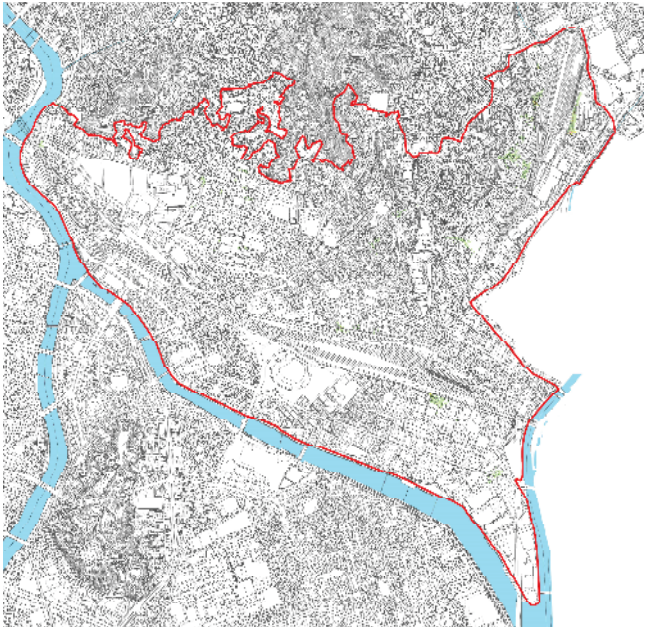
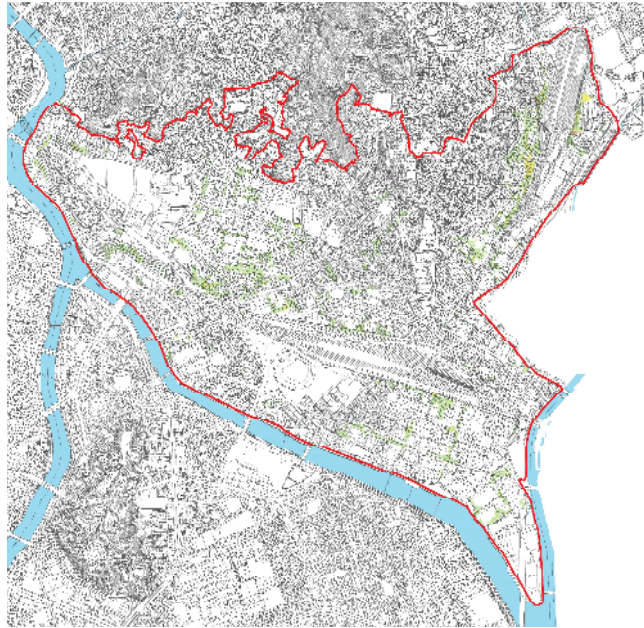
停電して、エレベーターなどが使えなくなる



水圧でドアが開かなくなる

●雨の降り方と浸水想定区域図

平成29年(2017年)3月時点の下水道施設に下記の雨が降った場合の浸水を想定したものです。

	《1時間雨量30ミリの場合》	《1時間雨量40ミリの場合》	《1時間雨量53ミリの場合》
浸水想定区域図			
予報用語	強い雨 (1時間雨量20～30ミリ)	激しい雨 (1時間雨量30～50ミリ)	非常に激しい雨 (1時間雨量50～80ミリ)
人の受けるイメージ	 どしゃ降り	 バケツをひっくり返したように降る	 滝のように降る(ゴーゴーと降り続く)
屋外の様子	地面一面に水たまりができる	道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる